



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第956回 例会

2009.6.19 (金) 晴れ

司会：石井邦夫君 指揮：土屋巧君

ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君



6月7日(日)二十周年記念式典は、片野実行委員長には大変なご苦勞の甲斐があり、多くの招待客や各クラブのロータリアンから絶大なる評価をいただきました。特に一貫して取り組んできた「青少年育成」問題はコツコツと時間をかけ子供たちと一緒に同じ目線で「学び・遊んだ」事が、新世代育成セミナーとなり、それが進化して職場体験学習として文部科学省で取り上げられたのは周知の通りです。メンバーの皆様の底力の結集だと思います。「本当にご苦勞様でした」。そして「ありがとうございました」。

高尾パスト会長OBからお礼のはがきが届いております。披露させていただきます。

「先日は二十周年記念式典にお招きありがとうございました。・・・略・・・記念式典・祝宴もスマートで爽やかなせせらぎ三島RCの名に相応しい流れを感じました。その中でも日頃会員の皆様が「和」を尊ぶ姿が強く感じられました。また二十周年のあゆみ記念誌、その内容とすばらしさに肝胆と驚きを感じております。皆様の活動の場が益々広がりますように期待しています。・・・」とのことでした。

最近、「チャイワン」という新語をご存知でしょうか？中国(チャイナ)と台湾(タイワン)の合成語で双方の産業連携・協力の動きを総称してメディアに登場しています。ハイテク技術の台湾と中国の巨大市場と資金力が現在では均衡していますが、近い将来、逆転し中国のひとり勝ちになるのが目に見えております。今後隣国のベトナム・韓国は経済植民地となり、そのうち日本も食糧を武器に属国になっていくようには思いたくありません。タイミング良く、次期総裁に一番近い小池百合子元防衛

相が党国防部会の基地問題対策特別委員長を辞任しました。「敵基地攻撃能力の保有」の項目に「予備的先制攻撃を行わない」との文言に抗議して辞任しました。相手は山崎拓元副総裁で「外国に誤解を与えてはいけない」男と女の会話が逆転しています。「『専守防衛』で手足を縛り『予防的先制攻撃』でさらに縛る。日本の防衛政策を縛り続けていいのか？近隣諸国への配慮といっても、向こうは配慮なんて考えていない」と小池百合子元防衛相が、語尾を強く言っています。皆様はどのように感じられたでしょうか？

幹事報告

幹事 鈴木政則君

1. 6月7日(日)は20周年記念式典及び祝宴が無事に終わることができました

片野実行委員長を始め皆様方のご協力のお陰ですありがとうございました

2 今日(金)はクラブ協議会です

委員長の方は一年間の事業の報告をお願いします。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	34/39	87.18%	36/39	92.31%
今回	32/38	84.21%	会員総数	39名

欠席者 あなが見えなくて残念でした。

杉山君、古屋君、望月君、山口雅君、山上君、山本良君

おめでとう

会員誕生日	6月21日	大房正治君
	6月21日	山田定男君
入会記念日	6月22日	太田政人君
	6月22日	中村 徹君

😊 スマイルボックス

遠藤正亀君：先日、SAAの懇親会を開かせていただきました。先輩方、ありがとうございました。

大房正治君：6月7日、20周年記念事業はたくさんのお客さまや招待客から高い評価をいただきました。片野実行委員長をはじめ、皆様が力を合わせていただいたおかげだと思います。あらためまして感謝、感謝、感謝で一杯です。「ありがとうございました」

片野誠一君：先日の20周年記念式典を無事開催することが出来ました。会員の皆様、大変ご苦労様でした。厚くお礼申し上げます。

川村壽子さん：7月19日にお見合いツアーを開催いたします。特に女性の方の参加をお願いいたします。今回は、女性料金は男性より少なく、お笑い芸人の方も参加します。本気で結婚したい方、出合いを求める方、恋人欲しい方、よろしく願いいたします。

保坂国夫君：20周年記念行事も皆様のご協力で無事終了することが出来ました。誠にありがとうございました。

中山和雄君：創立20周年記念式典、おつかれさまでした。大房会長、鈴木幹事、1年間ありがとうございました。

1週早いですが、次週出張のため例会を休みますので・・・。また、来期いろいろご指導をお願いいたします。本日例会終了後、次年度理事役員会を開催しますのでよろしく願いいたします。

山口辰哉君：富士山静岡空港から台北に行ってきました。山本良一団長のおかげで、ホテルではとてもいい部屋をあてがってもらいました。ただし、山本さんと同じ部屋でした。台湾新幹線で高雄（カオシュン）まで行ってきました。あいにく時間がないことと雨だったため、駅の探索だけで終わってしまいました。高雄の駅構内については詳しくなりました。説明できます。

山梨一正君：先日、6月15日、初孫の長男が生まれました。私にそっくりです。

次年度理事役員会（第1回）

日 時：2009年6月19日（金）例会終了後
出席者：山梨一正、中山和雄、中村徹、大房正治、西原克甫、渡邊照芳、鈴木政則、米山晴敏、山田定男、加藤正幸、石井邦夫、内田憲一

オブザーバー：野中信行、山口辰哉、石井司人、宮澤正昭、岡 良森、金澤征子
記録者：内田憲一
司 会：中山和雄

■ 審議事項 ■

- ①次年度委員会構成（案）・・・承認
- ②プログラム案・・・承認
2010年5月に「1000回記念例会」
- ③中山次年度幹事よりガバナー補佐訪問の件の説明。
- ④8月の定例理事役員会は8月28日に変更。
- ⑤1004回例会のさよなら例会は「新旧理事激励慰労会」とする。時間変更
- ⑥会計予算案の審議、スマイルのお願い（ひとり年間1万円以上を目標）。

クラブ協議会 - 各委員会報告 -

会員組織委員会

小委員長 山田定男君

澤田委員長のもと、現会員数36名を今期中に50名にしようと計画を立て、1年間皆様の協力を得て行ってきました。おかげさまで39名となり3名の増員ができましたが、目標の50名にはなりません。反省としましては、小委員会の力不足で、会員の皆様に周知徹底がたりませんでした。1年間ご協力ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 古屋憲男君

奉仕プロジェクト委員会は、国際奉仕プロジェクトと地域開発奉仕プロジェクト両委員会でも活動いたしました。小委員会の活動については、根津委員長と小林委員長から報告を行います。両委員会とも計画書以上の活動ができたと思います。

奉仕プログラム委員会としては、今後せせらぎ三島クラブとして将来に向け、どのような事業ができるか等、多方面にわたり提案を募り、メンバー総意のもと実りある事業の展開を議論する計画でしたが、結果として次年度に申し送ることが出来る内容のあるものは出来ませんでした。申し訳ありませんでした。

国際奉仕プロジェクト委員会

小委員長 根津延和君

2008年11月21日バンコクスリウォンRC、アムナートチャルーンRCの協力で第6回タイ放置自転車贈呈事業をアムナートチャルーン県にて行いました。自転車450台を贈呈しましたが、タイヤのパンクを修理するために空気入れ10本とパンク修理セット20セット

トを日本から持って行って贈呈しました。また、バンコクスリウォンRC、アムナートチャルーンRC、アムナートチャルーン県教育関係者の協力で自転車贈呈を受けた子供達から102編の感想文をもらいました。タイ語で書かれた感想文は長泉RCの協力で日本語に翻訳し、当クラブ20周年記念式典で紹介しました。タイの子供達にはお礼に文房具20セットとボールペン1000本を贈呈式の会場でプレゼントしました。

2009年以降の国際奉仕プロジェクトの事業についてフォーラムを開催し、タイ放置自転車贈呈事業の継続が理事会で承認されました。

地域開発奉仕プロジェクト委員会

小委員長 小林勝君

主要事業であります鎌倉古道植林は、会員皆様のご協力で3月8日に行いました。それに先立つ10月24日には、三島北中の生徒たちにも参加していただき、森の木の実を考える自然学級を行いました。皆様のご協力で厚く感謝いたします。

ロータリー奉仕委員会

委員長 渡邊照芳君 小委員長 内田憲一君

財団の主な仕事は、財団活動に参加すること、資金を集めることですが、財団活動に参加することについては、今年度、国際親善奨学金の学生募集およびGSEの受入れもありませんでした。また、資金を集めることは、今年もクラブ年次寄付1人100ドルでした。恒久基金への寄付、用途指定寄付はありませんでした。現在、当クラブではベネファクター18名、ポールハリスフェロー16名ですので、次年度はもう少し増やすようお願いいたします。

そして、今年度は財団の活動をもっとクラブの皆様にご理解していただくという件で、昨年11月のクラブフォーラム・ロータリー奉仕の卓話の中でお話しさせていただきましたが、十分理解していただけましたでしょうか。次年度もロータリー奉仕委員会の活動をくださるようお願いいたします。

広報委員会

委員長 矢岸貞夫君

計画書に掲げたとおり、ロータリー内広報、外広報を全面的にバックアップし、本年度の行事でありましたI.M. および20周年記念事業ではマスコミ等を通じ、せせらぎ三島RCを広くPRできたと思います。広報委員会に対しご協力ありがとうございました。

ロータリー内広報委員会 小委員長 山口辰哉君

一昨年からはじめました週報のペーパーレス化は、少し頓挫して今年度はモノクロのプリントを配布するのちをとりました。誰もがネットを見るわけではないということでのプリントでした。

また、当クラブのホームページですが、少しずつ改良を重ね、多少見やすくなったのではないかと考えております。まず顔(表紙)が変わりました。毎週更新されている(といっても週報ですが)ホームページはこの地域では御殿場RCだけではないかと思えます。御殿場に追いつけ追い越せが目標ではありましたが、そこまでは、といったところではあります。

ロータリー外広報委員会 小委員長 石井司人君

今年度は20周年記念事業のロータリー外情宣活動が主たる活動でした。各ロータリークラブおよび行政、関係団体には時間をかけながら広報活動を行いました。I.M. および20周年事業に対して、マスコミ関係者社社の取材も受けるかたちになりました。

クラブ管理委員会

委員長 山梨一正君

今年度の管理委員会は例会場の変更と名称の変更、そして大事業としてのI.M.、20周年記念事業と大きな流れの中で充分その活動を満たしてくれたと考えます。会場監督はプログラムを基本に規律ある運営をして頂き、親睦出席小委員会は、出席率の向上と少ない予算での親睦行事は家族を含む楽しさと理解をして頂く事に有意義な活動計画を実行して頂きました。またI.M.、20周年の大会も全員一丸となって、準備から実行まで充実した活動が出来たと思えます。20年の節目と、我らのせせらぎRCが成長している証を実感できました事を深く感謝いたします。

会場監督・プログラム委員会

小委員長 遠藤正亀君

本年度は例会場の移動に伴い、例会のスタイルも若干の変化をせざるをえない年度となりました。また例会も、I.M. や20周年記念事業の準備が中心となり、会員個人の卓話例会もほとんどなかったという変則的な年度となりましたが、その反対に会員全員の結束が強まった年度であったと思えます。会員皆様のご協力に感謝いたします。また、兼子ガバナー補佐には数回にわたり限られた時間の中で、ご挨拶、ご講演をいただきありがとうございました。本年度は、パースデーソングに名前を入れようという試みをしたのですが、なかなかうまくいかなかったことをお詫び申し上げます。

親睦・出席委員会

小委員長 宮澤正昭君

I. M. および20周年記念とお忙しい中、予定されていた事業を無事に開催することができ、会員および親睦委員の皆様のご協力に感謝いたします。

今年度は、親睦例会を年6回計画し、第1回を7月18日第3例会で行いました。カラオケ大会で盛り上がりました。夏の家族会を8月24日に函南スプリングスにて行い、激しい雨の中、午前中はゴルフ同好会（ハーフで終了）、午後にはバンド演奏、ゲーム等で楽しい時間を過ごしました。クリスマス家族会は12月19日で、水口ちはるさんの「紙切り」等でやはり楽しい時間を会員・家族ともに共有いたしました。あとは、6月26日にさよなら例会がありますが、これもまた楽しい例会になると思います。出席については、今年度親睦例会を6回行い、それがきっかけなのか分かりませんが出席率向上につながったのでは・・・親睦と出席が本当にひとつになったように思います。ありがとうございました。

会計・組織規定検討委員会

小委員長 西原克甫君 副委員長 土屋巧君

・会計委員会

皆様のご協力で各委員会の予算に従って、概ね実行できたと思います。まだ、6月30日が決算日ですので、あと数日間頑張ります。後日、明細の報告をしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

・組織検討委員会

クラブ名が「せせらぎ三島ロータリークラブ」に変更になり、また、クラブにCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を導入したため、定款、細則、内部規定等を変更しなければなりませんでした。11月にクラブ総会を開催して、皆様のご協力により検討していただき、新しい定款、細則、内部規定が出来上がりました。また、皆様に新しく印刷してお渡しできました。このような事業が出来ましたこと、皆様のご支援とご協力に感謝いたします。

20周年記念式典実行委員会

委員長 片野誠一君

20周年は、無事開催することができました。会員皆様のご協力に厚く感謝を申し上げます。計画から実行まで1年有余にわたり準備をされたそれぞれの委員会においては大変ご苦労があったことと思います。その努力が式典並びに祝宴に表れ、会員の皆様におかれ

ましても満足のできる20周年式典ができたものと思っております。祝宴の席でも、大勢のご来賓の皆様から良い20周年であったとお褒めの言葉をいただきました。

これもせせらぎ三島クラブが20年の中で行ってきた様々な実績、またクラブが培ってきたことがこの20周年記念を通して評価されたものと思っております。

20周年のテーマは「20年を礎に、さらなる広がりやを育もう」であります。20年目にして開催されたクラブの祭典を、会員の皆様の総力で成し遂げたことによって生まれる協調の精神が今後のクラブの発展に結びついていくものと確信しております。

せせらぎ三島RCが20周年を契機にさらなる広がりやを達成されることを念じております。なお、今月中に会計決算を行い、20周年の報告書を提出したいと思います。

IM実行委員会

委員長 中村 徹君

小委員長 野中信行君 矢岸貞夫君

1月25日、兼子ガバナー補佐主催によるIM開催に際しましては、大房会長、鈴木幹事はじめ会員の皆様、奥様にはIMへのご理解とご協力をいただいたこと、大変感謝します。ありがとうございました。

2620地区牧田静二ガバナーの地区第一目標は「会員増強」であり、兼子悦三ガバナー補佐も会員増強は財政面のプラスだけではなくロータリーの力を強めるとの方針で、今年度のIMのテーマを「会員基盤増強」としました。

また記念講演をお願いした2760地区会員増強委員長、名古屋東南RC直前会長伊藤秀雄様は2760地区は全国で今年度断然トップの会員増強をされた方です。「会員基盤増強フォーラム」は7クラブをお願いしたパネリストの方に各クラブの会員増強の現状をお話していただきました。

今回は、三島南ロータリークラブからせせらぎ三島ロータリークラブに名称を変え、初めての大きなイベントをIM実行委員会がさせていただきました。

実行委員会各委員長の皆さん、特に実行副委員長の野中さんと矢岸さんにはファミリーレストランで長時間打ち合わせをした事など、今となっては忘れられない思い出であります。IMのプログラムを作っていただいた山口さん、報告書に代わるDVDを作成してくださった山本さん、皆さん本当にありがとうございました。

最後になりますが、IMで会員の皆さんに伝えたかった「伊藤流会員増強マニュアル」が静岡第2分区の会員増強に有意義であった事を期待したいと思います。

7月22日、会員有志、10名で名古屋東南ロータリークラブをIMのお礼を込め、表敬訪問してきます。会計報告はその後になりますが、よろしくお願い致します。

幹事挨拶

幹事 鈴木政則君

あっという間の一年でした。私どもの事務所に来られた大房会長に幹事を受けてくれないか・・・と突然言われた事から始まりました。当クラブにはふさわしい方がたくさんいらっしゃるのに私なのでいいのかと思いましたが、会長とは青少年育成事業で一緒に汗を流した仲、気心もわかっているのでお受けすることにしました。

大房会長から、私は外をまとめるので政則君はクラブ内をまとめて欲しいと言われ、この一年どの様なクラブにしていこうか模索した結果、二つの事業を実施する事にしました。

一つ目は、例会を楽しいものにしようと親睦例会をする事にしました。お酒を出して、皆で馬鹿を言い合い、日頃のストレスを解消し、会員相互の親睦を心の底からわかちあえる場所を提供しました。宮澤親睦委員長には企画及び運営等に大変お世話になりました。

二つ目は、会員の出席率を上げる為に、例会中に出席名簿を廻して、例会にできるだけ多くの方々に参加してもらえる様にしました。又無駄な料理を出さない様にもつとめました。

一年間幹事をさせて頂き、大変な事も多少ありましたが、楽しい有意義な一年でした。

I M中村実行委員長、20周年片野実行委員長、各委員長の皆様方、又会員皆様方には色々とお無理なお願いをしましたが、心良く動いて頂きまして感謝しております。本当に一年間ありがとうございました。

次回卓話



6月26日(金) 18時30分
(例会時間変更)

さよなら例会・新旧理事激励慰労会

PHOTO GALLERY

